■茗台中学校 全学年 全科「終学習」

授業のねらい

○生徒一人一人が基礎学力の定着や、自らの学びを調整する。

タブレット端末活用の工夫/教育データ活用の工夫

- ○今年度から終学習で一人一人が端末を使い、ドリルパーク に取り組む活動を実施する。
- ○生徒の取り組み状況(教育データ)を一覧で確認したり、 正答率が低い問題などを把握したりすることができる。

生徒の様子

○最初は戸惑う生徒もいたが、徐々に各教科のドリルパーク に集中して取り組む様子が見られた。

成果

○繰り返し取り組むことができる、自分の学ぶ内容を選択することができるなど生徒一人一人が自分の学習を調整することのできる機会を設けることができた。

課題

- ○曜日ごとに教科の設定をしていたため、学習する教科に偏りが出てしまった。 2 学期からは週ごとに教科の設定をして実施している。
- ○解答を覚えてすぐに繰り返し解く(数秒で全部解答する)など、正答率に固執してしまう生徒もいるなど、効果的な学習ではない面も見られた。自己調整力を高める方法を引き続き検討していく。





